

芸豪烈伝その2
オーケストラ
あまたひでお
太田英夫
文響楽団を後に一席うなりたい

写真・森 幸一文・おさだ衛



観客動員力、演目の多さ、声の良
さ、節のうまさ、唸りの運び、舞台マ
ナー、説得力、娯楽性、カリスマ性。
どれをとっても名実ともに浪曲界の頂
点に立つ男・太田英夫の責任は重大
だ。

*

おおた・ひでお 本名は太田清。千葉県出身。12歳で東家染浦に入門して東家浦清。昭和46年、太田英夫と改名。映画と読書が趣味。好きな言葉は根性、誠実。「飲む打つ買うは卒業しました」。三男の父親。

出で、つまり舞台上に登場する瞬間で演者の力量が計られる。

吉本新喜劇の間寛平。膝を四方八方に屈伸させ、狂気のごとくステッキを振り回しセツトを叩き壊すジイサマの珍妙な姿は爆笑と、感動すら誘う。

アメリカはラスベガス。The star: rect from the bar (飲み屋から直行してきた) というアナウンスで、ディーン・マーチンはウイスキー入りのグラス片手に酔眼もうろう、千鳥足でステージの袖から出てくる。

太田英夫は木馬亭だ。下手のノレンから舞台中央のテーブルまで、わずかな数歩の「出」に、

「一瞬のうちにはいろいろと考えますよ。チョコチョコ出るな、と以前に先輩から忠告されたなあ。先代の玉川勝太郎師の出は堂々としていたな、とか。同時に観客に感謝し、自分を鼓舞し、いい浪曲ができるようにと祈りますよ」

すっきりとした「出」から、客席は期待感と安心感と満足感が与えられる。三つの感で三感王か。

彼の浪曲は平明で快活で抵抗が無い。

「いまの時代、お客さんは浪曲以前に江戸や明治の風俗や習慣などをひくくため、なにも知らないという前提で演じないといけませんよね。初めて浪曲を聞く人にも楽しく、わかりやすく



「来てよかった、あの節が耳に残るなあ、とお客さんに「おみやげ」を持たして帰りたいですね」（島村会館、太田英夫浪曲の会）

を心がけています。私が子供の頃に聞いてワクワクした、あの広沢虎造のようになると、いいんですがね」
この取材は木馬亭の楽屋で行ない、隣の部屋では太田ももこが新作の稽古をしていた。ももこが調子を外すと英夫が注意しに行く。弟子思いもあるが、根っからの浪曲好きなのだ。
「浪曲、好きですよ。浪曲と浪曲界のことが頭を離れないね。いい節、いい語りをどんどん作りたいね。夢はオーケストラをバックにバイオリンを、ずらっーと並べた前で演りたいんですよ」

東京ドームでN響をバックに「桃源の風雲児・桃軒雲右衛門」か「沓掛時次

郎」あたりを、うなってほしいなあ。

月1回、東京は金町の「島村会館」で行なってきた「太田英夫の会」（入場料は無料）が12月17日で百五十回を迎える。継続は力なり。毎月1回、あしかけ13年は偉業といえる。

「新ネタをおろしてきて勉強になりました。これも後援会やファンのみさん、島村会館の社長のおかげです。これからは二百回を目標にします」
太田は人生を浪曲にかけている。

最新ヒットが「巣鴨駅前とげぬき地蔵」（キングレコード）。演歌歌手でもあるが、

「ファン層を広げて、少しでも浪曲に目を向かせたい」
いまの浪曲を、

「現状維持では停滞です。新しいかたちや演出を考えドンドン作り出さないと、ダメですよ。国本武春のロック浪曲や立体浪曲とか、浪曲の可能性は無限にあるんですからね」

先代の玉川勝太郎や春日井梅鶯、二代広沢虎造、浪花亭綾太郎など20人以上の名人上手の節真似も太田は得意中の得意だ。天性の勘の良さ、不断の努力が太田の現在を支えている。

12月28日、木馬亭年末恒例の「浪曲忠臣蔵」では節劇（浪曲師たちの芝居）がかかり、太田はそこでも主役を張る（詳しくは本誌3P）。

後継者育成は浪曲界でも焦眉の急だ



「師匠、私も浪曲界の輝く太陽をめざします」「ん、あれか。そうだ。その意気込みだぞ」
（11月3日、木馬亭まえにて）

が、弟子・ももこの進境は著しい。
「まだまだですよ。もっと迫力を出して、ひと声だけただけで千人二千人の客の心をつかめるようにならないと。」

いまは、ももこには浪曲の基礎やマナーを仕込んでいます。芸には人間性が反映しますから、やましい、さもない気持ちを持つなど教えています」

その、ももこは師・太田を評して、「一緒にいて疲れない親戚みたいなおじさんですね」

取材が終わわり、英夫・ももこの後ろ姿を見送ったとき、ふいにサントリール・オールドのCMを思い出した。新人OLが課長の背中に憧れを覚えるという印象的な作品だ。

英夫・ももこの間に流れる、ほのぼのとした師弟愛。CMで課長役の長塚京三よりも太田は味が深い。「出」もいいが、なるほど引つ込みも鮮やかな若き名人でした。

御通夜から御葬式まで、式場使用無料

セレモニーホール

太田英夫の会・会場

島村会館

(株)島村葬儀社 東京都葛飾区金町6-1-14 (3607)0983